



公益社団法人  
東京都医師会



東京都



東京商工会議所  
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry

# 感染症対応力向上プロジェクト 実施報告書

東京商工会議所 ビジネス交流部

2022年1月20日

# I. プロジェクト概要

## 1. 目的

職場で感染症が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により、企業活動に支障が出ることがある。平成 24 年から 25 年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代であった。本プロジェクトでは、東京都、東京都医師会、東京商工会議所が連携し、企業の感染症対策を支援するものである。

## 2. 実施計画

### 1) 事業開始時期

平成 27 年 10 月開始。

### 2) プロジェクトの内容

感染症に対する必要な知識の習得、風しん予防対策などを実践するために、3 コースを提示し、企業・事業所の取り組みを促進する。

	コース名	サポート内容	達成基準
コースⅠ	感染症理解のための従業員研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業員の 8 割以上が教材受講
コースⅡ	感染症 BCP（業務継続計画）の作成	BCP のひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位での BCP 作成
コースⅢ	風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業員の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業員の 9 割以上

### 3) 事業所が取り組むコースの流れ

- ① 都内企業等に事業周知、事業説明会の開催、事業案内送付
- ② 都内企業・事業所が参加申し込み ⇒ 東京都 HP に協力企業・事業所として掲載
- ③ コース実施
- ④ 基準達成 ⇒ 報告書提出 ⇒ 東京都 HP に達成企業・事業所として掲載

### 4) 東京商工会議所における プロジェクト推進活動

#### （1）教材のアップデート

- コースⅠ・Ⅱの新型コロナウイルス感染症対応の最新化

#### （2）告知・P R 活動

- 動画による事業説明会の実施
- ホームページ・東商新聞・同報 F A X・メールマガジン等での告知、展示会出展、

#### （3）達成フォロー

- BCP 策定支援動画
- 問合せ都度対応

## Ⅱ. プロジェクト推進状況

### (1) 教材のアップデート

#### 1. コースⅠ・Ⅱの新型コロナウイルス感染症対応

##### 1) コースⅠ

令和3年8月より、必須コースの新型コロナウイルス感染症を5問から最新の情報に基づいて新たに作成された15問に更新した。

	科目	設問数
必須	感染症の基礎知識	5
	風しん	7
	インフルエンザ	5
	ノロウイルス	5
	<b>新型コロナウイルス感染症</b>	<b>15</b>
選択	結核	5
	鳥インフルエンザ／新型インフルエンザ	5
	デング熱・ジカウイルス感染症（蚊媒介感染症）	5
	海外渡航関連	5
	性感染症	5
	エボラ出血熱・MERS	5
	計	67

##### 2) コースⅡ

令和3年8月より、新型コロナウイルス感染症に対応するためBCPのひな型・ガイドを下記のように修正した。

#### ①参考資料6 新型コロナウイルス参考資料集 情報の最新化

事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン～「新しい日常」の定着に向けて～《東京都》：リンク更新  
事業者向け「東京都感染拡大防止ガイドブック」《東京都》：業種数更新（24業種⇒27業種）  
東京都感染拡大防止チェックシート 《東京都》：業種数更新（24業種⇒27業種）

#### — 目 次 —

##### 第1章 基本方針

No.1 策定の目的

No.2 目標

##### 第2章 基本事項の整理

No.3 BCP責任者等の設定

No.4 職場における感染症発生・まん延の要因（リスク要因の洗い出し）

No.5 職場において特に想定する感染症の設定

No.6 感染症対策の発動条件（感染症の発生段階）の設定

No.7 継続を図るべき重要業務と休止・縮小する業務

No.8 感染症対応に必要な備品類

No.9 事前に確認しておくべき業界ガイドライン・社内ルール・設備など

##### 第3章 普段の取組

No.10 普段の取組
第4章 感染症発生時における対応
No.11 第一段階 海外発生期対応
No.12 第二段階 国内発生早期対応
No.13 第三段階 感染拡大期、まん延期対応
No.14 第三段階 自社で患者が発生、拡大・まん延対応
第5章 B C Pの検証
No.15 B C Pの取組状況確認と見直し
参考資料集
参考資料1 感染症の主な感染経路と感染防止策
参考資料2 職場で危惧される感染症の例（一覧）
参考資料3 出勤差し控え期間（目安）設定の参考
参考資料4 感染症流行状況等の情報入手先リスト
参考資料5 感染症への対応方法に関する参考サイト
参考資料6 新型コロナウイルス参考資料集（①）

## （2）告知・P R活動

### 1. 動画による事業説明会

#### 1) 事業説明会開催概要

新型コロナウイルス感染症の影響で、動画による開催とした。

#### ① 説明会の内容

- 基調講演（別表）。  
専門家による新型コロナウイルス感染症対策の最新情報の提供。その時期の最新の情報を届けるため、各回の視聴期間を1か月に設定し、5回実施。（昨年度は4回）
- 東京都福祉保健局より、本事業の目的、内容の説明（従来通り）
- 東京商工会議所より、事務手続き（申込、達成報告等）の説明（従来通り）

#### ②集客方法

東京商工会議所ホームページ（健康経営倶楽部）および東商メールマガジンによる告知

### <令和3年度基調講演のテーマと講師>

日付	テーマ	講師
8/10～9/9	職場の感染症対策・総論	東京医科大学病院 渡航者医療センター 濱田 篤郎 氏
9/10～10/31	新型コロナウイルス感染症 予防について	大阪大学 大学院医学系研究科 感染制御学 教授 忽那 賢志 氏
11/11～1/17 予定	職場での新型コロナウイルス感染症対策 と検査の意義	大東文化大学 スポーツ・健康科学部 健康科学科 教授 中島 一敏 氏
1月上旬公開予定	都内における夜間と昼間の人流の状況	公益財団法人東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター長 西田 淳志 氏
2月公開予定	まとめ（新型コロナウイルス感染症全般）	東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授 賀来 満夫 氏

## 2) 事業説明会の参加状況（令和3年12月10日現在）

申込者は221名、閲覧数は以下となった。

<令和3年度事業説明会申込者・閲覧数等>

期間	開催内容（講師）	申込者	閲覧数 ※1	閲覧率	アンケート回答数
8/10～9/9	職場の感染症対策・総論	51	223	—	14
9/10～10/31	新型コロナウイルス感染症予防について	130	168	—	7
11/11～1/17	職場での新型コロナウイルス感染症対策と検査の意義	40	37	—	5
1月上旬公開予定	都内における夜間と昼間の人流の状況				
2月公開予定	まとめ（新型コロナウイルス感染症全般）				
8/10～	事業説明（東京都）	221	219	—	—
8/10～	事業説明（東京商工会議所）	221	102	—	—
令和3年度合計		221	—	—	26
		申込者	出席者	出席率	アンケート回答数
(参考) 平成27年度合計		444	355	80%	234
(参考) 平成28年度合計		362	276	76%	213
(参考) 平成29年度合計		402	300	75%	262
(参考) 平成30年度合計		480	395	82%	302
(参考) 令和元年度合計		495	382	77%	318
(参考) 令和2年度合計		533	—※2	—※2	47

※1 基調講演動画は、以下の2点の理由により、申込者数より閲覧数が多い場合があります。

①申込者は、説明会視聴ページにて申し込み時以降の講演も受講可能となっているため。

②社内でURLを共有して視聴することが可能となっているため。

※2 令和2年度もオンライン動画により実施したため、全体の出席者数・出席率が集計できなかったため

## 3) アンケート回答 26件

Q. 講演の内容の分かりやすさはいかがでしたか。（有効回答26）

	第1回	第2回	第3回	東京都	事務局
分かりやすかった	12	6	4	15	8
やや分かりやすかった	1	1	1	2	3
普通	1			3	7
やや分かりにくかった					
分かりにくかった					
未回答				6	8

<意見>

第1回 グラフや図表を用いて、ポイントを絞って解説頂き、わかりやすかった。

第2回 現在の実際の生活と比較することができ、参考になった。

第3回 具体的なデータが示されたので理解が深まった。

東京都 説明が専門用語をあまり使わず、平易な言葉での説明で理解しやすかった。

事務局 流れに沿った説明でわかりやすかった。

Q. 講演の内容は役に立ちましたか。(意欲が高まった) (有効回答 26)

	第1回	第2回	第3回	東京都	事務局
役に立った(意欲が高まった)	9	5	4	3	2
やや役に立った(やや意欲が高まった)	3	1	1	6	4
普通(意欲は変わらない)	1			10	11
やや役に立たなかった(意欲がややなくなった)					
役に立たなかった(意欲がなくなった)					
未回答	1	1		7	9

<意見>

第1回 現在は新型コロナウイルスに関心が集まっているが、風疹や海外渡航者等について参考になった。

第2回 新型コロナウイルスに対する理解を正しく整理することができた。

第3回 発生者数が収まってきている中でも、三密回避等の基本的行動を継続することの意義が良くわかった。

東京都 必要性を感じた。勉強になりそう

Q. 今後、感染症に関するどのようなテーマ(内容)の講演を聞きたいですか。(回答数 26、複数回答)

テーマ	回答数	構成比
他社の対策事例	17	65%
社内に感染症が発生した時の対応	16	62%
感染症 BCP 策定	12	46%
PCR 検査・抗体検査の実施体制の構築(補助金等も含む)	8	31%
産業医や産業保健職との連携	6	23%
海外渡航に関する動向	3	12%
インバウンド対策(サービス・小売業等)	3	8%
外国人労働者の受入基準	2	65%

Q. ウェブ配信形式の動画の受講しやすさはいかがでしたか。(有効回答 26)

選択肢	回答数	構成比
受講しやすかった	18	69%
やや受講しやすかった	3	12%
従来と変わらない	1	4%
受講しにくかった		
受講しにくかった		
未回答	4	15%

Q. どのような点が受講しやすかった(しにくかった)ですか。(有効回答 26、複数回答)

選択肢	回答数	構成比
会場への移動がない点	20	77%
1ヶ月間の受講期間でいつでも視聴できる点	20	77%
受講したい箇所を選べる点	15	58%
その他(申し込み易さ)	1	4%
申込方法が複雑な点		
受講方法が複雑な点		

## 2. 東商新聞・同報FAX・メールマガジン等での告知

従来の健康経営倶楽部ホームページ、メールマガジン、東商新聞、宣言動画による告知に加え、今年度は多摩地区への商工会議所・商工会および東京都中小企業振興公社の広報誌へのチラシ封入を強化した。

告知活動	実施時期	対象者
健康経営倶楽部ホームページ	通年※1	公開
感染症対応力向上プロジェクト宣伝動画（YouTube）	令和2年12月14日～	公開
東商メールマガジン（健康経営倶楽部メルマガなど）	月2回（通年）	登録者
東商新聞広告掲載	令和3年8月20日 令和3年10月20日 令和4年1月20日（予定）	会員72,000部
八王子商工会議所会報チラシ封入	令和3年9月	4,000部
青梅商工会議所会報チラシ封入	令和3年9月	2,500部
立川商工会議所会報チラシ封入	令和3年9月	4,000部
武蔵野商工会議所会報チラシ封入	令和3年9月	2,700部
町田商工会議所会報チラシ封入	令和3年9月	4,100部
東京都中小企業振興公社広報誌チラシ封入	令和3年9月	18,000部
三鷹商工会会報チラシ封入	令和3年10月	2,250部
東京都建設業協会	令和3年9月	100部
同報FAX（展示会告知兼用）	令和3年11月25日	約20,400社

※1 当プロジェクトホームページは令和3年11月28日にリニューアル

【今年度の新たな取り組み】

<感染症対応力向上プロジェクトホームページリニューアル>

公開開始日：令和3年11月28日（月）

- ① 柔らかい雰囲気のイメージ画像を使用したフレンドリーなサイト
- ② 昨年作成した宣伝動画を活用してホームページに埋め込み
- ③ シンプルなアイコンや簡素化された図表を使用して情報を整理



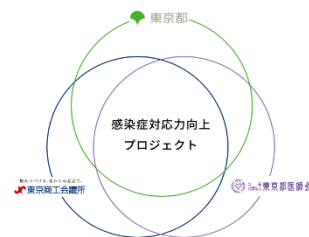
### 感染症対応力向上プロジェクトのメリット

- 各コースに取り組みながら、企業に必要な感染症対策が実施できます。
- 「感染症予防対策」は、健康経営優良法人認定制度の評価項目の一つです。
- 風しん対策は、従業員への安全配慮義務や社会的責任を果たすことにもなります。
- 申込企業、基準達成企業は、企業名を東京都のホームページでPRできます。

※ご質問によりお答えしないことも可能です。  
 ※「魅力企業」のホームページ掲載期間は6ヶ月間となります。  
 ※コース別は別途説明（風しん予防接種者が従業員の7割・8割）に記して企業名・事業所名を掲載します。

[魅力企業一覧リンク](#) [達成企業一覧](#)

感染症対応力向上プロジェクトの特徴



東京商工会議所、東京都医師会、東京都が連携して支援

東京商工会議所、東京都医師会、東京都の三者が連携して推進する体制を構築し、それぞれの強みを生かしながら、参加企業をアシストします。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業等への事業用知照明会において経営情報上のメリットをアピール</li> <li>企業へのフォロー（相談、支援等）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組コース設定や教材等作成・提供</li> <li>参加企業を都のホームページで公表し、数値をPR</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防接種等対応力監査機関の確保</li> <li>産業医や地域産業保健センターの協力体制の確保</li> </ul>



## <データ・ヘルス見本市 2021>

### 1)概要

開催日時：令和3年11月30日（火）～12月2日（木） 10:00～17:00

形式：完全オンライン

主催：主催：データ・ヘルス予防サービス見本市実行委員会

令和3年度「厚生労働省 予防・健康づくりインセンティブ推進事業」

来場者数：6,365人

参加対象：医療保険者、企業健康増進担当者、自治体関係者、企業経営者、人事・労務・総務等、ほか

### 2) 東京商工会議所ブースにおける展示、案内等

#### ①特設ホームページ

- ・サービス紹介および資料ダウンロード（感染症対応力向上プロジェクトチラシ）
- ・バーチャル出展ブースおよび相談会の申込



#### サービス紹介

##### 職場で始める!感染症対応力向上プロジェクト

新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザ、ノロウイルス、風しんなど、感染症の脅威は職場の大きなリスクの一つです。

「職場で始める!感染症対応力向上プロジェクト」では、東京都、東京都医師会、東京商工会議所の3者が連携し、職場の感染症対策を支援する取り組みです。感染症理解のための従業員研修教材や企業の感染症BCP策定に役立つひな形などを都内事業者に無償提供しています。

当事業は「風しん」の感染拡大防止のため平成27年度よりスタートしましたが、今般の新型コロナウイルスの感染拡大を受け、改めて注目を集めています。

今回、バーチャルプレゼンテーションでは、産業医の今井鉄平先生から、新型コロナ（第6波）に向けた準備をテーマにご講演いただくとともに、当事業で事業者への助言を行っている中小企業診断士の小川亮一先生に感染症BCP策定や当事業について説明いただきます。

また、オンライン商談会では、保健師による『相談会』を実施いたします。職場での感染対策等の課題についてご相談いただけますので、この機会にぜひご利用ください。

職場で新型コロナウイルスの感染が疑われたら読むガイド  
～お客様・従業員・事業を守るための初動対応を中心に～  
<https://www.tokyo-cci.or.jp/file.jsp?id=1022768>

#### ②バーチャルプレゼンテーション

1日6回、1回約10分の動画を下記スケジュールにて、提供した。

動画の合間では、事業説明動画のスライドの繰り返し再生（1周約2分間）を行った。

提供時間	バーチャルプレゼンテーションのテーマ
10時20分 14時20分	「次の新型コロナ感染拡大（第6波）に向けて準備すること」産業医 今井鉄平先生
11時20分、 15時20分	「感染症対応力向上プロジェクト『感染症BCP作成のポイント』」事務局
13時20分、 16時20分	「職場で始める!感染症対応力向上プロジェクト 事業説明」事務局